

中之島クロス展示・見学スペース整備業務に関する調達説明書

公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団において、下記のとおり調達を行います。

1. 調達内容

- (1) 事業名 中之島クロス展示・見学スペース整備業務 一式
- (2) 履行期間 契約締結日から令和7年2月28日（金）まで

2. 趣旨・目的等

公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団（以下、「当財団」という。）は、

京都大学におけるiPS細胞研究を基礎とし、iPS細胞の臨床応用のための支援、推進、研究開発、細胞製造、普及活動等を行い、もって日本国内及び海外における教育、研究、医療の発展に寄与することを目的とする。

当財団では、難治性疾患やケガで苦しんでいる患者さんに、一日でも早くiPS細胞を用いた再生医療を届けられるよう、大学で生まれた技術を企業へ橋渡しする事業を展開している。当財団における事業の3本柱の一つである「my iPSプロジェクト」では、自家iPS細胞を自動培養する装置の研究開発を行っており、本装置を用いた細胞製造エリアも含めたプロジェクトの実施施設を2025年内に中之島クロス内へ設置・入居する準備を進めている。

中之島クロス内の同施設には、iPS細胞や当財団関連情報の展示スペースを設置し、自動培養装置などが見学できる製造見学スペースも活用しながら、寄付者や訪問者が財団の取り組みや最先端の研究内容の進捗状況について「知る・学ぶ」ことができる場とする。また、展示スペース内は、打ち合わせや、小規模のイベント会場としても活用する。

様々な訪問者をお迎えする展示・見学スペースが、明るくオープンで希望の感じられる「空間」となり、当財団の新たな情報発信の場となることを目指す。

3. 企画提案者の参加資格

- (1) 被保佐人、被補助人及び未成年で必要な同意を得ている場合を除くほか、当該契約を締結する能力を有しないもの及び破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において令和5年度に近畿地域の「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされている者で4. (2)応募書類の受領期限日に当該資格が有効な者であること。
- (3) 大学または他機関（教育研究機関、地方公共団体が望ましい。）における本業務と同等業務（空間デザイン等総合プロデュース）を履行した実績を有する者で、当財団が提示する仕様書に基づき、業務を履行できる者であること。
- (4) 次のアからキまでのいずれにも該当しない者であること。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）
 - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者。
 - ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の

者をいう。)が暴力団員等である者。

エ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者。

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者。

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者。

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者。

4. 応募書類提出場所等

(1) 提出先及び問合せ先

郵便番号 〒600-8815

所在地 京都市下京区中堂寺粟田町91京都リサーチパーク9号館501号室

提出先 公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団事務局財務室

電話番号 075-312-3381

問い合わせ先 [finance-g*cira-foundation.or.jp](mailto:finance-g@cira-foundation.or.jp) (*を@に変えてお送りください。)

(2) 応募書類の受領期限

期日 令和6年4月2日(火) 12時00分

応募書類

- ① 3. 調達参加資格(1)、(2)、(3)を証明した書類 1部
- ② 企画提案書
- ③ 附属する什器等のカタログ
- ④ 附属する什器等のカタログの補足説明(必要があれば)
- ⑤ 納入実績表
- ⑥ 第一次審査通過の場合のプレゼンテーション(第二次審査)対応可能時間8.(5)より選択
- ⑦ その他、概要仕様書に記載の提出書類
- ⑧ 委任状(必要があれば)

5. 契約相手方の決定方法

第一次審査は応募書類を以て選定委員会が行い、第一次審査を合格した者をヒアリング対象者とする。ヒアリング対象者に決定した企画提案者によるプレゼンテーションを二次審査として、審査委員会が審査・採点し、合計点が最も高い者を契約締結予定者とする。

7. 第一次審査結果の通知

応募書類を提出したすべての応募者に対し、令和6年4月1日までに、採用・不採用通知を書面にて連絡する。

8. スケジュール

- (1) 公募開始日 令和6年3月5日（火）
- (2) 問い合わせ
期間 令和6年3月6日（水）10時から令和6年3月18日（月）17時まで
- (3) 公募締切 令和6年4月2日（火）12時
- (4) 一次審査結果・プレゼンテーション実施通知日
令和6年4月5日（金）
- (5) プレゼンテーション（二次審査）実施日
令和6年4月15日（月）または
令和6年4月16日（火）の間で1時間程度
日時は当財団より指定
- (6) 実施場所 京都大学iPS細胞研究所セミナールーム
プレゼンテーションに用いる資料については、前日までにデータで提出
- (7) 選定結果通知 令和6年4月22日（月）頃
- (8) 契約締結 令和6年5月24日頃（目安であり変更もあり得ることに留意）
- (9) 契約期間 契約締結日から令和7年2月29日（金）まで

10. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 契約保証金 免除。
- (3) 応募書類の無効 本広告に示した3. 参加資格のない者が提出した見積書、入札に関する条件等に違反した者が行った入札及び入札参加資格確認資料に虚偽の記載をした者が行った入札は、無効とする。
- (4) 契約書の作成 要。
- (5) 納入検査等 契約の相手方が提出した書類の内容は、すべて納入検査等の対象となる。なお、納入検査終了後、当該設備を使用している期間中においても、虚偽の記載がある事は判明した場合には、損害賠償等を求める場合がある。
- (6) 本件共創入札に関して要した費用については、すべて当該共創入札参加者又は契約の相手方が負担するものとする。
- (7) 本件競争入札の契約の相手方を決定するために必要と認める場合は、競争入札者等に対して追加資料の提出を求めることができるものとする。
- (8) 提出された企画提案書等は返却しない。また、一旦受理した応募書類の差し替え及び再提出は認めない。

以上

※令和6年3月13日 8. スケジュールに一部誤りがあったため再掲載